

平成30年2月22日

## 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた 障害者の芸術文化振興に関する懇談会（開催案内）

標記会議を下記のとおり開催しますので、お知らせいたします。

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を見据え、関係者相互の情報共有やネットワークの構築を図るとともに、障害者の芸術文化の振興に資する取組について、広く関係者による意見交換を行います。（厚生労働省と共同開催） 傍聴を希望される方は、「傍聴募集要領」を御参照の上、お申し込みください。

### 記

1. 日 時 : 平成30年3月7日（水）15:00～17:00
2. 場 所 : AP新橋虎ノ門 C会議室（11階）  
（東京都港区西新橋1丁目6番15号 NS虎ノ門ビル（日本酒造虎ノ門ビル））
3. 開催要綱及び構成員名簿は、別添のとおり

### ○傍聴募集要領

- ・傍聴を希望される方は、お手数ですが、メール又はファクシミリにて、文化庁芸術文化課文化活動振興室事業支援係宛て（03-6734-3816）に必ず事前にお申し込みください。なお、お電話による申込みは御遠慮ください。
- ・お申込み締切日は、2月28日（水）15:00です。席に限りがありますので、傍聴を希望される方が多数の場合は、傍聴を制限する場合があります。また、傍聴制限を要するなどの場合を除き、御返信はいたしません。あらかじめ御了承ください。
- ・傍聴を希望される方は、件名を「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた障害者の芸術文化振興に関する懇談会傍聴希望」と明記し、1) 氏名、2) 所属機関、3) 連絡先（申し込みいただいたメールアドレスと異なる場合）を記入の上、[b-sinkou@mext.go.jp](mailto:b-sinkou@mext.go.jp) まで御連絡ください。なお、ファクシミリにてお申し込みされる場合は、別紙様式にてお申し込みください。

- ・車椅子を御使用の方，補助犬（盲導犬，聴導犬又は介助犬）をお連れの方，手話通訳，要約筆記等を希望される方，その他会場で支援が必要な方は対応いたしますので，その旨お書き添えください。また，介助の方が同伴される場合には，その方の御芳名をお書き添えください。
- ・報道関係者によるカメラ撮りは，会議冒頭のみ可能です。撮影を希望される場合は，その旨，傍聴登録に併せて必ず事前に御登録いただくとともに，会場においては，事務局からの指示に従ってください。
- ・傍聴登録をされた方は，必ず身分証と本開催案内を印刷の上持参し，入館手続の際及び会場受付にて提示してください。

<担当>

文化庁文化部芸術文化課 児玉，荻原，細見（内線 2835）

電話：03－5253－4111（代表）

03－6734－2835（直通）

(別紙様式)

文化庁芸術文化課文化活動振興室事業支援係

FAX : 03-6734-3816

2020 年東京オリパラ競技大会に向けた障害者の芸術文化振興に関する懇談会  
傍聴希望用紙

標記会議の傍聴を希望いたします。

また、傍聴に当たり下記の事項を遵守いたします。

氏名 : \_\_\_\_\_

勤務先 (所属団体) : \_\_\_\_\_

住所 : \_\_\_\_\_

連絡先 (TEL) : \_\_\_\_\_

連絡先 (FAX) : \_\_\_\_\_

その他特記事項 : \_\_\_\_\_

(車椅子を御使用の方、補助犬をお連れの方、手話通訳、要約筆記等、点字資料  
その他当日の支援を希望される方は、こちらへ御記入ください)

締切り 平成30年2月28日(水) 15:00 (厳守)
------------------------------

## 2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた 障害者の芸術文化振興に関する懇談会 開催要綱

### 1. 趣旨

2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を見据え、関係者相互の情報共有やネットワークの構築を図るとともに、障害者の芸術文化の振興に資する取組について、広く関係者による意見交換を行う。

### 2. 構成員及びオブザーバー

(1) 構成員及びオブザーバーは、別紙のとおりとする。

(2) 座長は、構成員の互選により選出する。

(3) 座長は、必要に応じ意見を聴取するため、参考人を招へいすることができる。

### 3. 事務局等

(1) 懇談会は、文化庁文化部長及び厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部長が、有識者の参集を求めて開催する。

(2) 懇談会の庶務は、文化庁文化部芸術文化課及び厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課自立支援振興室において行う。

(3) 懇談会は、原則として公開とする。

(別紙)

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた障害者の  
芸術文化振興に関する懇談会 構成員及びオブザーバー

(構成員)

今中 博之	社会福祉法人素王会理事長, アトリエインカーブクリエイティブディレクター
上野 密	一般社団法人全国肢体不自由児者父母の会連合会常務理事
岡部 太郎	一般財団法人たんぽぽの家常務理事
明場 達朗	鳥取県福祉保健部ささえあい福祉局障がい福祉課社会参加推進室長
重光 豊	特定非営利活動法人障害者芸術推進研究機構天才アート KYOTO 副理事長, 京都市教育委員会指導部総合育成支援課参与
柴田 英杞	公益社団法人全国公立文化施設協会事務局参与, 出雲市芸術文化振興アドバイザー
鈴木 京子	国際障害者交流センター(ビッグ・アイ)事業プロデューサー
田中 正博	全国手をつなぐ育成会連合会統括
田端 一恵	社会福祉法人グロー (GLOW) ～生きることが光になる～ 法人本部企画事業部統括
野澤 和弘	毎日新聞論説委員
日比野 克彦	東京藝術大学美術学部長
保坂 健二朗	独立行政法人国立美術館・東京国立近代美術館主任研究員
本郷 寛	東京藝術大学美術学部教授

(オブザーバー)

内閣官房東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部事務局  
内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局  
内閣府政策統括官(共生社会政策担当)  
外務省(大臣官房文化交流・海外広報課)  
独立行政法人国際交流基金  
公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会  
関係自治体等